

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

October 24, 1986 No. 2

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす

ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和61年10月24日 (第3回)

① 1986-87年度会長、副会長挨拶 ② 「例会運営について」

会長 田辺 賢三君

親睦活動委員長 中野 博義君

副会長 村川 優君

S. A. A. 保科 正君

◎ ファイヤーサイドミーティング、ゼネラルフォーラムなど普段は耳慣れない言葉ですが、ロータリークラブの中で、段々お聞き馴れみになられている事と存じます。週報の中でも、少しずつ色々な用語を取り上げたいと思いますが、まずはご参加頂いて、これらの行事を実感なさるのが、一番かと存じます。

Participate! (参加し、敢行しよう) は、日本から初のRI会長に選ばれました東ヶ崎潔氏 (現アメリカ在住) の、会長就任時 (1968-69) の指針であります。新クラブの我々も又、Participate の精神を強くしようではありませんか。

昭和61年10月17日 (第2回)

司会 田辺 賢三 会長

♪ ロータリーソング : それでこそロータリー リンダー : 沖 宏之 君

卓話 「東京新南ロータリークラブとともに」

藤倉化成 取締役相談役

松本 栄 氏

来客紹介 (国内) 中野 博義 君 (海外) 斉藤 茂之 君

出席状況	会員	25 名中	出席	22 名	欠席	3 名
	来客	11 名	(内都内)	9 名	地方	0 名
					海外	2 名
特別代表	ゲスト	1 名	○	会員出席率	88%	

お誕生日 10月20日 河原 勢自 君

October 17, 1986

○ ゲスト・来客名簿（順不同・敬称略）

Guest	松本 栄	東京 南 RC	藤倉化成(株)	取締役相談役
Vister	✓上田 正昭	東京山の手 RC	等々力診療所	院長
	✓菊池 三郎	〃	(株)システムニューライフ	社長
	黒川 光朝	東京 南 RC	(株)虎 屋	社長
	✓堤 正光	〃	堤不動産(株)	社長
	✓関本 忠弘	〃	日本電気(株)	社長
	✓島村 明定	〃	明治産業(株)	代表取締役副社長
	✓藤原 有三	〃	モンテ(株)	取締役社長
	✓金谷 輝雄	〃	金谷ホテル観光(株)	代表取締役社長
	✓松尾 治樹	〃	(株)松尾楽器商会	代表取締役社長
	✓大倉 恭	〃	ヘンミ計算尺(株)	会長
	✓武居 明	〃	三菱事務機械(株)	代表取締役
	Mario Nery	New Manira Heights RC	(フィリッピン)	
	Rey San Miguel	Nery 氏のご友人	(〃)	

※ 上田氏は、創立総会時にご祝電を戴きました山の手RCの会長です。又、認証状伝達式（チャーターナイト）のご案内を頂いております。

◎ ニコニコボックス

松本 栄様	東京 南 RC	本日の卓話
黒川 光朝様	〃	創立総会が終っておめでとうございます。
金谷 輝雄様	〃	「写真」を頂きましたので。
島村 明定様	〃	初めて新南クラブ例会に出席し、懐かしい皆様にお目に掛かりましたので。

上田 正昭様 東京山の手 RC

又、当クラブからは、田辺会長始め、中野、川鍋、沖、宮本、保科君より、創立総会の無事終了と云う事で。

本日の合計 11件 57,000 円

それぞれ、多額のご寄付を頂きました。有り難うございます。

東京新南ロータリークラブのスケジュール

① ファイヤーサイドミーティング

日 時 11月 7日 (金) 18:30 P.M. ~
場 所 東商ビル 8F 「さがみ」
会 費 15,000円
〆切り 10月31日

もともとは、会員の家庭を提供しあつての家庭集会でした。
心和むファイヤー（炉端）の側で親睦を深めました。

② 合同ゼネラルフォーラム
(第275 地区千代田・京浜・山の手分区)

日 時 11月17日 (月) 12:00 P.M. 登 録
13:00 P.M. 開 会
13:00 P.M. 閉 会

場 所 ホテルニューオータニ

〆切り 10月20日

出席予定者：田辺会長、村川、沖、川鍋、山下君

③ ガバナー公式訪問 日 時 11月28日 (金) 12:30 P.M. ~
場 所 全日空ホテル 「例会場」

④ 家 族 忘 年 会 日 時 12月26日 (金) 18:00 P.M. ~
場 所 全日空ホテル 「青雲の間」

◎ 今からご予定に、お組み入れ下さい。

ゴルフ 10月21日(火) 保土ヶ谷カントリークラブにおきまして、南クラブと芝クラブの対抗試合が開かれました。



当クラブからも中野、保科、馬場の諸君が参加し、好成績を収めております。

お食事会 南クラブ恒例の「たべ歩きの会」からお誘いを頂いております。



11月12日(水) 午後6時より霞が関ビルの35F 東京会館(宴会場)でフランス料理の夕べです。〆切は、11月10日ですが、事務局までお早めどうぞ。(会費は、お一人様 14,000 円です)

東京山の手ロータリークラブ

○ 認証状伝達式(チャーターナイト)のお知らせ ○

山の手RC会員の小島良平氏デザインによる、本当に素敵なお招待状が既に皆様のお手許におありかと存じます。

日 時: 11月26日(水) 6:30 P.M.~

会 場: 新高輪プリンスホテル

山の手は、今年の5月に55名のチャーターメンバーでスタートした(現在は80名)新しいクラブです。伝達式は、ロータリーの中では、重要な行事であり又私どもにとりましては、数ヵ月後にこれを持たねばならず、一層学びたい処です。奮ってご参加下さい。(申込みは今月末迄)

<NOTE> 国際ロータリー発行、ロータリー入門より

1. ロータリアンは他の奉仕クラブの会員になれるでしょうか?

ロータリアンは他の奉仕クラブの会員となることによって、その関心と活動を分散させてはなりません。

2. 新クラブはどのようにして結成されますか?

地区ガバナーには新クラブの結成を監督する任務があります。地区ガバナーは、新クラブ結成に関心をもつロータリアンを特別代表に任命します。この特別代表が、結成に至るまでの諸手続きを執り行ないます。新クラブとして有望な地域があれば、地区ガバナーに連絡してください。

「東京南ロータリークラブとともに」

藤倉化成 取締役相談役

松本 栄 氏

松本でございます。新南RCの第1回例会のファーストバッターとして卓話をさせていただきます。

さて、ロータリークラブは、日本では大正9年に三井信託銀行の米山梅吉氏が創設されまして、戦時中一時は中断致しましたが、昭和24年に復活致しました。そしてその翌年日本で初めてのアディショナルクラブとして、南クラブと北クラブができたのです。

私は慶応義塾を卒業してから、アンリツ電気に大正8年から修行にゆき、昭和13年に藤倉電線の初代社長だった父が亡くなった事で藤倉に帰りました。当時は、軍需の需要が大きく、藤倉ゴムで飛行機の風防ガラスや落下傘などを製作しておりました。しかし終戦を迎え、思えばそれまで軍需工場一色でございましたので、手形等は見たこともなく、不渡り等全く知らず、これから世の中が逆転する時に、経営ではなく、ただ運営の前歴ではものにならないと思いましたので、昭和23年新宿に「ウィスタリア」と云う物品販売業を開設致しました。ウィスタリアはレイアウトに蛍光灯を使ったりして評判になり、その結果新宿の大ボスであり、新宿の向上を願い愛する田辺茂一氏とご縁ができ、又田辺氏のご紹介で南RC入会させて頂いた次第です。

田辺氏のご承知のように、珍談・奇談の多い方です。よく飲みにお供致しましたが、一度我が家にお泊まりになった事がございます。翌朝、私の書棚を見ておられました。その後、紀伊國屋書店の店内を一緒に歩きました時、棚からモームの「月と六ペンス」やら二、三冊の本を取り出して私に下さいました。私の書棚には「会社管理」とか「原価計算」等が並んでいたもので、そういうものを読む様に云って下さったのかもしれませんが。又、親睦会ではベサメムチョを舞台上で踊り、拍手大喝采などという事もございました。その田辺さんも、六年前ご病気で亡くなってしまわれました。ご入院先のガンセンターでは、担当の若いお医者様が、「明治の人又一人逝く冬の夜」という句を読みました。これが田辺さんとの交友の一コマでございます。

私のロータリーへのもう一人の紹介者の佐久間長吉郎氏は、1961年、外国から7000名のお客様をお迎えしての国際ロータリー大会が日本で開かれました時、ホームホスピタリティ計画を立て、1000人ものお客様のホームスティの采配を立派に果たされた方です。このことで南クラブは、国際大会に華を添えました。

それから何としても語らなければならないのは、初代会長の金森さんです。南クラブの精神的育ての親、芯のおったリベラリストで人格やその抱負に会員の全てが魅力を抱くというお人柄でした。金森さんは、自分はロータリーが好きだ、どんな欠点があっても「奉仕の精神」が好きだとおっしゃっていました。次に初代幹事の清瀬氏はキリスト教で云えば、パウロの様な存在で、南クラブの結束

を計られました。

先の金森会長は、ロータリーは出席することからと承諾している会員、それも一国一城の主が例会に出席できないとすれば、余程忙がしいか、運営がまずいのだろうからと出席委員会を持たなかったりし、ロータリーを教条的に受け入れるのを止めようとなさっていました。アメリカで生まれたロータリーの組織、アメリカのフロンティアスピリットは称賛すべきですが、大きいことはいいことであり、Fair, Unfair で律せられる契約と組織の社会でのものを、日本に受け入れる場合、控え目という事が美德であるとする風土に献上・謙虚がかみあわないと全員の共感を得られないという事をお考えでらっしゃいました。

大切なことは、自分のクラブに対する誇りであり、意識です。「いいクラブ」と云っているうちにいいクラブになり、悪いことはできなくなります。歴代南クラブには、自薦の会長は一人もいませんし、又健全会計です。

最後に新南クラブの初代会長になられた田辺氏は、私の最も敬愛する友人の一人です。元ガバナーの安野氏が、「ロータリーは長い棒で天の星をつくのではなく、足下の石を拾うことだ」といわれましたが、まさに田辺氏はロータリー以前に実行されております。その緻密さ、情報収集力、実行力は私の及ぶところではありません。けんぜんな南クラブと競うクラブになれることは、間違いないことと思います。

本日は、私の出会った人々を通して、南クラブを少しでもご理解していただければ幸いです。これをもって、終らせて頂きます。

○ 次 週 の 予 定

昭和61年10月31日(第4回)

卓 話「ロータリー小史」

次年度会長エレクト

田島 一郎 君

会長：田辺賢三 副会長：村川優 会報編集者：斉藤茂之 山下忠治 丸山忠典

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地：東京港区赤坂 2-22-19 南部坂アネックス 201号

電 話：505-5976 (ファクシミリは同番で切り替え)